

平成22年4月30日

三重県議会議長 三谷 哲央 様

氏 名 小林 正人



21年度政務調査費に係る収支報告について

三重県政務調査費の交付に関する条例第10条第1項（第3項）の規定により、別紙のとおり21年度政務調査費収支報告書を提出します。

別紙

平成21年度政務調査費収支報告書

氏 名 小林 正人

1 報告対象期間 平成21年 4月 1日 ～ 平成22年 3月31日

2 収 入

政務調査費 2,160,000 円

3 支 出
(単位:円)

項 目	支 出 額	内 訳	備 考
調査研究費	2,460	旅費 2,460	
研 修 費			
会 議 費			
資料作成費			
資料購入費	20,427	その他 20,427	
広 報 費	1,210,194	需用費 1,007,000 通信運搬費 203,194	
事 務 所 費	353,908	賃貸料 318,000 管理運営費 35,908	
事 務 費	89,409	通信運搬費 89,409	
人 件 費	402,000		
合 計	2,078,398		

4 残 余

81,602 円

注) 内訳欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

22800002

2 1 年度調査研究活動の実施概要報告書

会派（議員）名 小 林 正 人

調査研究活動の主な内容、成果等

今年度は主に、国直轄道路、県道、市道等の整備状況や防災対策の為の堤防、家屋の耐震調査、保育、子育て全般＜特に安心こども基金関係＞、高齢者対策、障がい者の支援対策、そして100年に一度といわれる世界的恐慌の影響による雇用、経済対策等に注視し取組んで調査をいたしました。又、昨年同様地域のかかえる課題もなかなか解決の方向に進まず、いろいろな形で意見交換をしながらその対応、対処にも力をいれてまいりました。更には四日市港管理組合議会議員として、県内輸出入の状況＜貨物の増減等＞や港自体の防災面での調査、災害時に背後圏の影響は等現地調査にも取り組みました。後広報活動＜県政報告リポート＞も昨年に引き続き、一回約5万部作成し新聞に折り込む、郵送する等年3回にわたっておこないました。昨年よりも効果があったのか県政リポートを見て連絡をさせていただきましたという連絡も多く、その内容のほとんどがやはり鈴鹿市においては道路交通ネットワークが非常に悪く何とかならないのか、又雇用の情勢はどうなのか＜緊急雇用対策の記事を多分に掲載した為だ＞と更には、子育て、保育事情の問題が多かった。その反面県政に於いてはこのように運営するべきだ＜特に博物館建設にあたっての反対意見や県立病院関係、美し国おこし三重に対する反論＞というご指導も多々いただきました。調査状況としましては、道路関係においては、中勢バイパス、北勢バイパスの今後の事業経過が不透明であり、市内環状線においても現在継続中の事業に関しては今年度はだいたい着手するものの、こちらも先行き不透明な部分が多くなっている、計画段階のものは国の指針により殆どの事業がストップする可能性が大である。このような事は製造業や物流業中心、あるいは観光集客の面で年間約400万人を集客する鈴鹿市にとってはかなりのマイナス要素である。又市内の通行量が年々増加傾向にある当市では渋滞の問題、環境への悪影響等日常生活にも波及し、特に、災害時の緊急輸送連絡道路としての役割が全く果たせない状況にあります。次ぎに海岸線付近においてですが、昨今いつおこってもおかしくないといわれております東海、東南海、南海沖地震の不安から堤防、離岸堤の整備の早期着手が必要であります、市内堤防の殆どが伊勢湾台風直後にできたものであり、老朽化等もかなりの部分で見られます、また若松、浜田地区等限りなく海拔ゼロメートル地帯においては堤防以外にも津波対策として離岸堤の整備が必要であります。このような現地調査では安心安全の確保という観点から、早期に事業着手、優先順をもってとりおこなわなくてはと改めてその危険性を感じました。

今年度特に力を入れて調査、研究、意見交換をした保育事業であります。鈴鹿市内においては私立の保育所が30園あり、どの施設もまず施設整備＜耐震対策、待機児童対策＞を必要としております。本来三重県には待機児童は非常に少ないといわれておりますが、いろいろ調べると実際、影の部分の待機児童が多く存在しております、又、一時預かりや延長保育、障がい児保育、病時保育など＜特別保育の部分＞受け入れ先が非常に少なく、特定の園が善意からそういった部分にあてはまる幼児を集中して受け持つなど園間の中でも問題が多い現状、又今後国の保育指針の改定をみこし、＜バウチャー制度の導入や、幼保一元化等＞独自で動かれる園もあれば、市の指導の下に対策をとる園などまちまちで、連携という部分が非常にかけけている、こういった事は園間の資質の格差を生み、益々かたよりが出ると危惧するところであります。後は保育指針というものがありながら国、県、

市、園と全く考え方が違い共通の認識がなく、園の運営にもかなり影響がでているという現状であります。安心こども基金の運用においては真に必要とされるところがはずされ、まだ大丈夫と思われるところがその対象園になったり、このあたりの問題は市が現状を把握しきれてないということがうきぼりになったと感じました。個人的には市、県、園間の情報提供や保育の質の向上の問題、滞納、虐待とあらゆる部分で調査をし今後の課題がみえてきたような気がいたします。

次ぎに高齢者対策ですが全国に今高齢者施設待機者が約42万人いると言われております。中でも県別でいくと47都道府県中ワースト1が三重県であり、県内においても鈴鹿市は下から2、3番目であるという事実、ちなみに待機者が一番少ない県は徳島県であります。こういう現状をふまえて、県内の特別養護老人ホーム等関係機関をまわり状況把握実態調査をおこないました。金額は違えども介護保険料を払っている以上、格差が出すぎるのを少しでも押さえ、早期に整備していく必要があると思います。障がい者支援、対策においては、今年度も一般企業における就労率は全国的にも低く、中小企業においては法定雇用率1、8%を下回り、全国でも最下位という状況であります。又授産施設や小規模作業所等現場を数多く廻りましたが、景気の低迷から仕事量も減少するいっぽう、販路に關しても拡大の余地は難しい、又工賃においては県平均約月額1万5千円程度と低く、国の工賃倍増計画等ほとんど機能していないという現状であります。またそういった施設を運営する側においても、賃金の割りに就労時間が長くその為支援員、介助員がはいっても長続きしないという現状であり、場合によっては過労の為病気になったりする方も多くおられました。最後に雇用、経済対策ですが、特に北勢地域が厳しく完全失業率や有効求人倍率等も鈴鹿市においては0、37%と県内でもっとも低い状況にあります。製造関係がもっとも厳しく中小の疲弊も更に深刻な状態が続いております、県の緊急経済対策や雇用対策事業で平成21年度約450億程かけて県内に約3500人あまりの雇用を創出しましたが、あくまで氷山の一角の改善であり、実際はハローワークに行く人はまだしも、そういった情報もつかめないという方が大勢おり、今後の啓発活動や支援策も更に改善していく必要があると思う。

今回1年間を通して調査研究したことは出来る限り県政に伝え早期の改善に着手しなければならないが、その母体の財源状況からかなり厳しく、今後は県だけでなく国、市、町はもちろんのこと、NPOや他の民間団体や関係機関総がかりで対処しなければならないと思う、調査したことが少しで役に立つよう今後も最善の努力をしていこうと改めて決意を固めたところであります。以上

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職・氏名・印	三重県議会議員		小林正人	
用途	景気対策、中小企業支援対策について意見交換等調査研究			
調査日程 及び 調査先	平成 21 年 4 月 9 日 ~ 平成 年 月 日 三重 都・道・府・県 (郡) 四日市 市・町・村 (調査先名称) 河原田地区地元市議宅			
支出内訳	1 旅費			600 円
	(運賃等1)			0 円)
	(運賃等2)			0 円)
	(運賃等3)			0 円)
	(運賃等4)			0 円)
	(運賃等5)			0 円)
	(自家用車使用	30 円 × 20 km =	600 円)	
	(宿泊費	16,500 円 × 泊 =	0 円)	
	(調査雑費	3,000 円 × 日 =	0 円)	
	(加減額1			0 円)
	(加減額2			0 円)
	(加減額3			0 円)
	2 付随する経費			0 円
	(参加費、資料代等			0 円)
	(手土産代	円 × 箇所 =	0 円)	
	(その他1 (内容	)	0 円)	
	(その他2 (内容	)	0 円)	
	(その他3 (内容	)	0 円)	

領収書No 00001

22800005

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職・氏名・印	三重県議会議員		小林正人			
用途	幼保一元化問題等についての調査研究					
調査日程 及び 調査先	平成 21 年 6 月 1 日 ~ 平成 年 月 日 三重 都・道・府・県 (郡) 津、鈴鹿 市・町・村 (調査先名称) グリーンパーク津、牧田地区保育所					
支出内訳	1 旅費					1,500 円
	(運賃等1)					0 円)
	(運賃等2)					0 円)
	(運賃等3)					0 円)
	(運賃等4)					0 円)
	(運賃等5)					0 円)
	(自家用車使用)	30 円	×	50 km	=	1,500 円)
	(宿泊費)	16,500 円	×	泊	=	0 円)
	(調査雑費)	3,000 円	×	日	=	0 円)
	(加減額1)					0 円)
	(加減額2)					0 円)
	(加減額3)					0 円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等)					0 円)
	(手土産代)	円	×	箇所	=	0 円)
	(その他1 (内容				)	0 円)
	(その他2 (内容				)	0 円)
	(その他3 (内容				)	0 円)

領収書No 00003

22800006

調査研究費

旅費等支出計算書

個人分

旅行者 職・氏名・印	三重県議会議員		小林正人	
用途	商工業活性化についての意見交換等調査			
調査日程 及び 調査先	平成 21 年 6 月 26 日 ~ 平成 年 月 日 三重 都・道・府・県 (郡) 鈴鹿 市・町・村 (調査先名称) 平安閣			
支出内訳	1 旅費			360 円
	(運賃等1)			0 円)
	(運賃等2)			0 円)
	(運賃等3)			0 円)
	(運賃等4)			0 円)
	(運賃等5)			0 円)
	(自家用車使用	30 円 × 12 km =	360 円)	
	(宿泊費	16,500 円 × 泊 =	0 円)	
	(調査雑費	3,000 円 × 日 =	0 円)	
	(加減額1			0 円)
	(加減額2			0 円)
	(加減額3			0 円)
	2 付随する経費			0 円
	(参加費、資料代等			0 円)
	(手土産代	円 × 箇所 =	0 円)	
	(その他1 (内容	)	0 円)	
	(その他2 (内容	)	0 円)	
	(その他3 (内容	)	0 円)	

領収書No 00004

領収書等一覧表

使途項目	資料購入費
------	-------

番号	年 月 日	支 出 内 容	支 出 金 額
A1	平成21年4月30日	新聞購読料 50% 4月分	1857
A2	平成21年5月29日	新聞購読料 50% 5月分	1857
A3	平成21年6月29日	新聞購読料 50% 6月分	1857
A4	平成21年7月31日	新聞購読料 50% 7月分	1857
A5	平成21年8月31日	新聞購読料 50% 8月分	1857
A6	平成21年9月30日	新聞購読料 50% 9月分	1857
A7	平成21年10月29日	新聞購読料 50% 10月分	1857
A8	平成21年11月27日	新聞購読料 50% 11月分	1857
A9	平成21年12月28日	新聞購読料 50% 12月分	1857
A10	平成22年1月29日	新聞購読料 50% 1月分	1857
A11	平成22年2月26日	新聞購読料 50% 2月分	1857
A12		新聞購読料 50% 3月分	
A13			
A14			
A15			
A16			
A17			
A18			
A19			
A20			

新聞購読料 領収証

小林 正人 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2009 年 6 月分

領収日 6 月 29 日

領収金額 ¥3,715

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,880	1	1,880

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,835	1	1,835

販売店 伊藤 博文
住所 四日市市波木町 2 1 2 0 - 1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No 24029-18861(582)



(A3)

新聞購読料 領収証

小林 正人 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2009 年 5 月分

領収日 5 月 29 日

領収金額 ¥3,715

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,880	1	1,880

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,835	1	1,835

販売店 伊藤 博文
住所 四日市市波木町 2 1 2 0 - 1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No 24029-18861(582)



(A2)

新聞購読料 領収証

小林 正人 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2009 年 4 月分

領収日 4 月 30 日

領収金額 ¥3,715

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,880	1	1,880

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,835	1	1,835

販売店 伊藤 博文
住所 四日市市波木町 2 1 2 0 - 1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No 24029-18861(582)



(A1)

資料購入費

6000000922

新聞購読料 領収証

林 正人 様

購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2009 年 9 月分 領収日 9月20日

領収金額 ¥3,715

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,880	1	1,880
公明新聞	1,835	1	1,835

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,835	1	1,835

新聞購読料 領収証

小林 正人 様

購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2009 年 8 月分 領収日 8月31日

領収金額 ¥3,715

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,880	1	1,880
公明新聞	1,835	1	1,835

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,835	1	1,835

新聞購読料 領収証

小林 正人 様

購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2009 年 7 月分 領収日 7月31日

領収金額 ¥3,715

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,880	1	1,880
公明新聞	1,835	1	1,835

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,835	1	1,835

販売店 伊藤 博文
住所 四日市市波木町2120-1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No. 24029-18861(582)



(A6)

販売店 伊藤 博文
住所 四日市市波木町2120-1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No. 24029-18861(582)



(A5)

販売店 伊藤 博文
住所 四日市市波木町2120-1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No. 24029-18861(582)



(A4)

22800010

新聞購読料 領収証

小林 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

領収日 12月 28日

2009 年 12 月 分 領収金額 ¥3,715

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,880	1	1,880

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,835	1	1,835

販売店 伊藤 博文
住 所 四日市市波木町2120-1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No. 24029-18861(582)



(A9)

新聞購読料 領収証

小林 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

領収日 11月 27日

2009 年 11 月 分 領収金額 ¥3,715

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,880	1	1,880

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,835	1	1,835

販売店 伊藤 博文
住 所 四日市市波木町2120-1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No. 24029-18861(582)



(A8)

お申し込み番号

課

支

出

小林 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

領収日 10月 29日

2009 年 10 月 分 領収金額 ¥3,715

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,880	1	1,880

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,835	1	1,835

販売店 伊藤 博文
住 所 四日市市波木町2120-1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No. 24029-18861(582)



(A7)

22800011

新聞購読料 領収証

小林 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2010年2月分

領収日 2月26日

領収金額 ￥3,715

品名	定価(税別)	部数	金額
聖教新聞	1,880	1	1,880

その他購読料等 領収証

品名	定価(税別)	部数	金額
公明新聞	1,835	1	1,835

販売店 伊藤 博文
住所 四日市市波木町2120-1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No. 24029-18861(582)



(A11)

新聞購読料 領収証

小林 正人 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2010年1月分

領収日 1月29日

領収金額 ￥3,715

品名	定価(税別)	部数	金額
聖教新聞	1,880	1	1,880

その他購読料等 領収証

品名	定価(税別)	部数	金額
公明新聞	1,835	1	1,835

販売店 伊藤 博文
住所 四日市市波木町2120-1
TEL 059-320-4777 FAX 059-320-4778
お申込No. 24029-18861(582)



(A10)

22800012

領収書等一覧表

使途項目	広報費
------	-----

番号	年 月 日	支 出 内 容	支 出 金 額
A1	平成21年6月7日	県政リポート印刷代 95%	9500
A2	平成21年6月11日	郵送代 95%	26899
A3	平成21年7月3日	県政リポート作成新聞折込料 95%	332500
A4	平成21年7月6日	郵送代 95%	52801
A5	##### 平成21年7月6日	県政リポート作成新聞折込料 95%	332500
A6	平成21年10月26日	郵送代 95%	61132
A7	平成22年1月25日	県政リポート作成新聞折込料 95%	332500
A8	平成22年1月26日	郵送代 95%	62362
A9			
A10			
A11			
A12			
A13			
A14			
A15			
A16			
A17			
A18			
A19			
A20			

領収証

小林 正人

様

No. 7236

(公報費)

★

¥10,000-

但

県政リポート 3月号 印刷代

2009年 6月 7日 上記正に領収いたしました

(A1)

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

有限会社ファースト

〒513-0805 三重県鈴鹿市真所町1264-2

サンフラワービル3号3A

TEL: 059-378-8500 FAX: 059-378-8509

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

領収証書

毎度ありがとうございます

小林 正人 様

〒100-8798 郵便事業株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
2009年 6月11日 11:12

【別納1】 区内特別基(定)	12.0g 203通	¥13,195
⑥5		¥13,195
小 計		¥13,195

第一種定形	12.5g 189通	¥15,120
⑧0		¥15,120
小 計		¥15,120

課税計 (内消費税等 非課税計)	¥28,315 ¥1,348 ¥0
------------------------	-------------------------

合計	¥28,315
お預り金額	¥30,315
おつり	¥2,000

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

担当 端01箱01
発行No.5414
連絡先: 鈴鹿箕田郵便局
TEL: 059-385-0871

(A2)

領収証

小林 正人

様

No. 7815

金額

¥350,000-

但 県政リポート代

2009年 7月 3日 上記正に領収いたしました

(A3)

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

有限会社ファースト

〒513-0805 三重県鈴鹿市真所町1264-2

サンフラワービル3号3A

TEL: 059-378-8500 FAX: 059-378-8509

コクヨ ウケ-95N

領収証書

毎度ありがとうございます

小林 正人 様

〒100-8798 郵便事業株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
2009年 7月 6日 11:51

【別納1】 区内特別基(定)	284通	¥18,460
⑥5		¥18,460
小 計		¥18,460

第一種定形	464通	¥37,120
⑧0		¥37,120
小 計		¥37,120

課税計 (内消費税等 非課税計)	¥55,580 ¥2,646 ¥0
------------------------	-------------------------

合計	¥55,580
お預り金額	¥60,000
おつり	¥4,420

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

担当 端01箱01
発行No.5970
連絡先: 鈴鹿箕田郵便局
TEL: 059-385-0871

22800014

(A4)

領 収 証

小林 正人

様 No. 10249

★ ¥ 350.000-

但 県政リポート製作代

2009年10月28日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

有限会社ファースト

〒513-0805 三重県鈴鹿市真所町1264-2

サンフラワービル3号 3A

TEL: 059-376-8500 FAX: 059-376-8509

領収証書

毎度ありがとうございます

小林 正人 様

〒100-8798 郵便事業株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
2009年10月26日 10:15

【別納1】 第一種定形 ⑧80	507通	¥40,560
小 計		¥40,560

区内特別基 (定) ⑧65	366通	¥23,790
小 計		¥23,790
課税計 (内消費税等 非課税計)		¥64,350 ¥3,064 ¥0

合計 お預り金額 おつり	¥64,350 ¥70,000 ¥5,650
--------------------	------------------------------

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

担当 端01箱01
発行No. 8382
連絡先: 鈴鹿箕田郵便局
TEL: 059-385-0871

(A5)

領 収 証

小林 正人

様 No. 11810

★ ¥ 350.000-

但 県政リポート vol.9 制作代として

2010年1月25日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

有限会社ファースト

〒513-0805 三重県鈴鹿市真所町1264-2

サンフラワービル3号 3A

TEL: 059-376-8500 FAX: 059-376-8509

領収証書

毎度ありがとうございます

小林 正人 様

〒100-8798 郵便事業株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
2010年1月26日 10:37

【別納1】 第一種定形 ⑧80	511通	¥40,880
小 計		¥40,880

区内特別基 (定) ⑧65	381通	¥24,765
小 計		¥24,765
課税計 (内消費税等 非課税計)		¥65,645 ¥3,125 ¥0

合計 お預り金額	¥65,645 ¥65,645
-------------	--------------------

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

担当 端01箱01
発行No. 1264
連絡先: 鈴鹿箕田郵便局
TEL: 059-385-0871

(A7)

(A8)

22800015

三重県議会議員 小林正人 県政リポート

vol.07



三重県議会議員 小林正人

初夏の候、皆様にかかれましてはいつも、三重県政に対し貴重なご意見、又ご指導いただきまして誠に有難うございます。

さて、三重県議会もこれまでの経済対策、雇用対策の予算編成に加えて、この5月にさらに18億円、6月には追加で240億の補正予算を組み、直近のいろいろな問題に対応し、できる限りの対策を考えております。又、昨年の県職員の給与を1%削減(約19億)に加え、議員の政務調査費10%、賞与2%のカット等(今年度約25億(職員カット分含))より財源を確保し緊急性の高いところに配分するよう努力もしております。

しかし、残念なことにもまだまだ全体の元気を取り戻すところにはまだまだかなり距離があるというのが現実です。県内の有効求人倍率も徐々に下がり、現時点で平均約0.4、中でも北勢地域(特に鈴鹿市、亀山市、四日市市等)は平均約0.21と非常に厳しい状況が続いております。このような危機的現状を早急に打破するよう今後も最善の努力をして参りますので、何かお気づきの事がございましたらどんどん私も議員、県に対してご指導いただければ幸いです。

話題が変わりますが、5月に行われた役選で新しい役職、所属委員会が決まりましたので、報告させていただきます。常任委員会は教育警察、特別委員会は地域雇用対策(副委員長)、都市計画審議会委員、四日市港管理組合議会議員に選任されました。新たな分野ですが、精一杯所管内の問題に対し努力して参りますので、皆様の変わらぬご指導を宜しくお願い致します。

時節柄、又新型インフルエンザ等の被害が広がっております。どうかくれぐれもお体をこぞ愛くください。

県議会議員 小林正人

三重県緊急雇用・経済対策の推進について

~21年2月	4月	5月	6月	6月以降
第一次緊急雇用・経済対策 20年度2月補正・21年度 予算 総額 6,351百万円	追加対策の実施 ・雇用機会の創出 ・職業訓練就労支援 ・内需拡大 ・チャンスづくり ・中小企業等 経営就労安定化 ・次世代・子育て ・安心確保と健康長寿 ・くらしの安全	第二次緊急雇用・経済対策 5月補正予算 総額 1,881百万円 雇用対策 1,474百万円 基金による雇用創出 市町と連携した訓練助成 資格取得の支援 求職者総合支援センターの追加設置 資金繰り支援の拡充 設備投資の補助 中小企業の活動支援 介護施設拠点在宅支援 私立高校授業料免除	第三次緊急雇用・経済対策 <6月補正予算総額 23,885百万円> (うち一般会計 23,441百万円) 雇用対策 49百万円 先進的な産地における新規就農者受入体制の整備 就農施設等資金の貸付枠の拡充 / 中小企業の販路開拓等への支援 / 県産品の首都圏での流通拡大にむけた取組 / 地産地消による産地育成・直売環境の整備 / 森林整備、林業再生支援 / 観光客誘致に向けた取組 / 公共事業、公共施設・設備等整備の前倒し / 老朽化した公用車の環境対応車への更新 / 県立学校、県施設における地デジ対応 / 太陽光発電導入に向けた取組み 交通安全信号機の設置など交通安全対策の推進 / 犯罪抑止の最前線拠点の緊急整備 / 交通施設/バリアフリー化の推進 / 県民情報ネットワークシステム等防災体制の充実 / 看護師等養成所教育設備整備の補助 / 感染症や食の安全にかかわる検査体制の充実 / 放課後児童対策の推進 / 緊急的な保育所整備の推進 / 不妊治療への支援の拡充 / 高等学校等奨学金の新規貸付枠の拡大 / 高等学校における産業教育設備の充実 / 特別支援学校スクールバスの整備	第四次以降の緊急雇用・経済対策<6月以降> 雇用の安定と新たな雇用の創出 景気の底支えと経済成長への布石 県民生活の安心と安定

**この一年は特に大きく次の問題に的を絞り
個人的な重要項目として考えていきたいと思っております!!**

今まさに、医療、年金、介護等の社会保障にかかるセーフティネット機能が弱体化しております。また三位一体の改革により地方が疲弊し、都市部との格差が拡大化するとともに、少子高齢化、人口減少の影響もあって地域コミュニティの崩壊が顕在化しております。さらに昨今の景気の低迷や行き過ぎた労働市場の規制緩和等により非正規雇用の増大とその切捨てなど雇用の不安定化が進んでおります。このようなことから県民の不安感が高まり、将来に希望が持てない状況が本県でもかなり深刻な問題になっております。これらの問題をまず早急に解決すべく新しい社会のあり方、再生ということを考えて参ります。

22800016

県政に対して、ご意見・ご質問がありましたらお気軽にご連絡ください

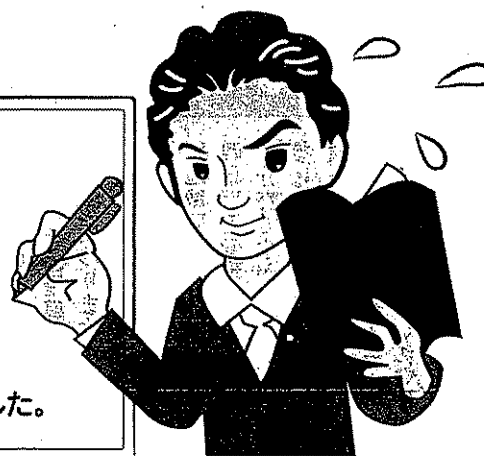
編集・発行 小林正人事務所
 連絡先 〒513-0806 鈴鹿市舞所町1240 059-370-5333
 三重県議会内 www.pref.mie.ln/RIKISAI/vanet/riwai.htm



平成21年度 鈴鹿市内の道路・河川・港湾における整備状況 (予算・進捗状況報告)

いただきました地域からのご要望経過報告<一部>

- ✓ 若松北 離岸堤整備山中地区終了後、浜田地区への建設内定致しました。
- ✓ 県道亀山鈴鹿線 道伯町、野町付近側溝整備来年度から一部検討。
- ✓ 県道鈴鹿芸濃線 三宅町付近歩道整備3箇所22年度より1箇所着手。
- ✓ 各地域でいただきました、小規模整備等は約7割ほど着手、もしくは完了致しました。



国補、県単事業の箇所表金額一覧を作成致しましたのでご覧下さい。

(単位：千円)

	事業名	施工箇所	全体計画		進捗状況			平成21年度 事業費	平成21年度 事業概要
			事業費	事業概要	～H19 累計	H20 当初 事業費	～H20 進捗率		
	国道306号(伊船BP) 道路改築事業(国補)	鈴鹿市伊船町	1,356,000	L=1,750m W=6.5(15.0)m	856,000	80,000	69.0	90,000	道路工、 舗装工
2	神戸長沢線道路改築事業 (国補+地方特定)	鈴鹿市三畑町～ 伊船町	1,800,000	L=1,100m W=13.0(25.0)m	531,000	350,000	48.9	410,000	用地補償 道路設計
3	鈴鹿環状線(磯山BP) 道路改築事業(国補)	鈴鹿市五祝町～ 磯山町	1,066,000	L=1,750m W=6.5(15.0)m	538,100	100,000	59.9	130,000	道路工、 道路設計
4	四日市関線 道路改築事業(国補)	鈴鹿市山本町	600,000	L=2,000m W=6.0(7.5)m	0	0	0.0	10,000	用地測量
5	三畑四日市線 道路改築事業(地方特定)	鈴鹿市西庄内町	100,000	L=300m W=6.0(7.5)m	0	0	0.0	0	道路設計 (H20 補正予算 500 万で対応)
6	四日市鈴鹿線(鈴鹿橋) 道路改築事業(国補)	鈴鹿市高岡町～ 一宮町	5,840,000	L=920m W=6.5(16.0)m	1,389,000	450,000	31.5	750,000	橋梁下部工 橋梁上部工製作 H24 完成予定
7	三行庄野線 道路改築事業(地方特定)	鈴鹿市徳居町	484,000	L=1,396m W=6.0(9.75)m	248,000	55,000	62.6	30,000	用地補償 道路工
8	亀山鈴鹿線 道路改築事業(地方特定)	鈴鹿市道伯町～ 野町	2,000,000	L=900m W=8.0(16.0)m	0	10,000	0.5	5,000	道路設計
9	野町国府線 街路事業(地方特定)	鈴鹿市道伯町～ 野町	2,000,000	L=900m W=8.0(16.0)m	20,000	10,000	1.5	10,000	用地調査
10	鈴鹿港線 交通安全事業(県単)	鈴鹿市一ノ宮町	50,000	L=100m W=2.5m	0	0	0.0	4,000	歩道設計
	西庄内高塚線 交通安全事業(国補)	鈴鹿市西庄内町	250,000	L=700m W=2.0m	51,000	28,000	31.6	0	H21 (5500万) 予定
12	神戸長沢線(定五郎橋) 橋梁耐震対策事業(地方特定)	鈴鹿市上野町～ 甲斐町	100,000	L=312m W=6.0(8.8)m	7,000	0	7.0	65,000	橋梁耐震補強
13	公共土木施設維持管理費 (県単)	鈴鹿建設事務所 管内							
14	道路交通安全対策事業 (県単)	鈴鹿建設事務所 管内						1,000	二種 1,000
15	芥川 河川改修事業(国補)	鈴鹿市庄野町	4,940,200	L=1,800m	2,711,300	40,000	55.7	40,000	設計業務 1 式
16	堀切川 河川改修事業(国補)	鈴鹿市寺家町	9,450,000	L=1,500m	6,630,000	50,000	70.7	100,000	建物調査 1 式 用地補償 1 式
17	千代崎港海岸(山中地区海岸) 海岸浸食対策事業(国補)	鈴鹿市山中	2,765,000	L=1,150m	2,105,800	40,000	77.6	20,000	地質調査 1 式 離岸堤設計 1 式
18	白子港 港湾整備事業 (国補)	鈴鹿市白子	200,000	V=3 万 5 千 m ³	35,000	50,000	42.5	35,000	浚渫工 3 千 m ³
19	田古知川 河川改修事業(県単)	鈴鹿市岸岡町	170,000	L=310m	106,500	10,000	68.5	10,000	護岸工 L=50m
20	河川改修事業(県単)	鈴鹿建設事務所 管内							調査費 1 式
21	鈴鹿青少年の森 公園設備事業(県単)	鈴鹿市住吉町	69,000	サイン等設置	39,000	10,000	71.0		H21 年度 予定
22	鈴鹿青少年の森 公園維持管理費(県単)	鈴鹿市住吉町				46,000		68,000	

※尚紙面の都合上、一部掲載していない箇所もございますのでご了承下さい。

22800017

三重県議会議員 小林正人 県政リポート

vol.08



三重県議会議員 小林正人

秋の風が冷たく感じる季節になってまいりました。

皆様にかかれましては、日頃から三重県政に対し貴重なご意見、又ご指導賜りまして本当に有難うございます。

さて、今年の国政選挙もあつたせいか、非常に短く感じた夏も終わり、いよいよ三重県議会も9月16日より第二回定例会へ会期約100日が始まりました。その中で経済対策の第5次補正予算や、来年度予算等の法案関係審議してまいりますが、国の動向(政権交代)があつた為、地方県に於いてもこれまで予算組みした事業や、これからしていかなければいけない重点事業がまさに予測不可能な状態になってまいりました。私個人の意見としては、昨年の秋ぐらいいから、国の緊急雇用経済対策費の75兆円を中心によりよく景気の底割れも回避でき、経済指標も若干ではありますが、明るさが見えてきて、これから地方のまだまだ疲弊している中小企業対策や雇用、他の問題も早期に解消できてるのではと考えていただけに今回の出来事は非常に残念に感じます。

しかし、国の体制が変わつた以上、我々地方もある意味併せていかなければならないところもありますし、地方分権、地方主権といった観点からは、国に対しても、意見を主張していかなければいけないところはあると思います。特にこの北勢地域で危惧される問題としては、やはり道路整備の問題であると考えます。今の市内の状況を見てもその事は明白であり、渋滞、環境汚染、経済効果といった視点から考えても止める事はできません。道路は単に利用者の利便性といった問題だけではなく、最終目的は災害時における緊急連絡道として県民の生命や安心・安全を確保する、いわば命の道としての機能を発揮することが一番の目的であります。

今回、このような問題と新型インフルエンザ、その他2点、9月28日に般質問をさせていただきました。内容は裏面にあります。▼今度も地域の活性化の為に、又三重県発展の為にできるかぎり皆様の要望にお答えできるような最善の努力をしてまいりますので、指導賜りますようお願い致します。

時節がら十分お体を自愛下さい。

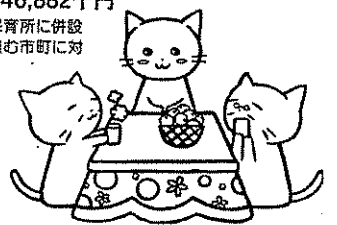
県議会議員 小林正人

第五次緊急雇用対策

総額 3,661,037千円 (国庫補助金等補助金)

- 三重県緊急雇用創出事業 (県実施分) 3,661,037千円
急激な経済情勢の変動により、雇職を余剰なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を提供する。
- 緊急雇用創出基金事業補助金 500,000千円
雇職を余剰なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、市町が行う雇用機会創出事業に対し、支援する。
- 中小企業金融対策事業 78,228千円
中小企業への資金供給を目的として、三重県セーフティネット資金について、今後の資金運用に対応するための融資枠を拡大する。
- 緊急経済対策設備投資促進補助金 100,000千円
中小規模の設備投資により新たな生産施設や研究開発施設の増設を行う事業者に対する緊急経済対策設備投資促進補助金を100,000円増額する。
- 食の安全まるみえ地域づくり事業 48,910千円
食の安全安心の促進を図るためICT(情報通信)技術を利用した安心食材のトレーサビリティシステムやほ場モニタリングシステム等の導入を行い、食の安全安心を支える生産現場の見える化の仕組みを構築する。
- 漁業経営構造改善事業 93,532千円
持続的な漁業生産体制を構築するために必要な漁業生産基盤としての共同利用施設等を整備する市町等に対して支援する。

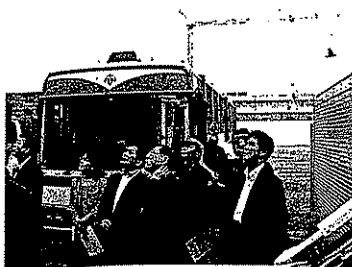
- 不法投棄等の是正推進事業 25,356千円
グリーンニューデール基金を活用し、産業廃棄物の不法投棄等不適切処理に起因する汚染物質の存在域等について詳細な調査を行う。
- 生活福祉資金貸付事業補助金 498,237千円
県社会福祉協議会が低所得者等に生活資金等を貸し付ける生活福祉資金貸付事業について、貸付要件の緩和などの見直しが多量に認められることに伴い必要となる貸付原資等を助成する。
- 総合的がん対策推進事業 100,000千円
県内各がん診療連携拠点病院を中心に、地域医療連携の推進を目的としたシステムを導入し、策定が進められている「地域連携クリティカルパス」が円滑に運用できるよう、基盤整備を行う。
- 安心子ども基金児童養護施設等環境改善事業 130,510千円
安心子ども基金を活用して、児童養護施設等の入所児等の生活向上のため、老朽化遊具や食品の安全のための危機の更新、ケア単位の小規模化等のための改修などを行う社会福祉法人等に対して支援する。
- 安心子ども基金保育基盤整備事業 46,882千円
安心子ども基金を活用して、保育所の整備や保育所に併設する子育て支援拠点施設の環境改善に取り組む市町に対して支援する。



教育・警察常任委員会としての小林正人の主な活動状況



■ 五ヶ瀬中学校にて中高一貫教育について視察



■ 三重県警機動隊災害対策の訓練の様子



■ 富岡県警にて免許所自主返納制度について意見交換



■ 松坂警察にて交通事故防止対策についての調査

22800018

編集・発行 小林正人事務所

県政に対して、ご意見・ご質問がありましたらお気軽にご連絡ください

住所 〒513-0806 鈴鹿市箕所町1240

TEL&FAX 059-370-5333

Web

http://www.masatoweb.jp/

一般質問

■9月の第二回定例会にて
質問させて頂きました。

① 県内における今後の道路整備問題について

Q 高速道路の無料化、2015年にはガソリン税の暫定税率の廃止など、これまで道路予算をささえてきたものがなくなるとしてあります。

このような不安定な状況の中で三重県においては2013年の神宮式年遷宮に向けて取組まれてきた、紀勢自動車道路の延長、熊野尾張道路、経済効果をもたらすと期待されている新名神高速道路、またそれに伴う幹線道路整備、東海環状自動車道、直轄国道の北勢バイパス、中勢バイパスなどそのすべてにおいて今後の整備、事業着手が予測不可能となりましたが、こういった状況をふまえてこの先おこりえる問題に県は国に対してどういった考え方でおられるのかお聞きしたいと思います。

A 県土整備部長：

これらの道路に関しては、国と十分連携しながら早期実現を目指しておりますが、現時点では、新政策における地元からの要望などへの対応方法等まだ不透明な状況もございます。今後の動向を十分注視して、引き続き情報収集に努め、効果的な手段、適切な時期を出来るだけの確に对应してまいりたいと考えております。

② 新型インフルエンザ対策について

新型インフルエンザでの国の死者数は8月15日に沖縄の男性がなくなれたのをはじめに、20人を越す勢いであり、感染者の数は約1400人以上とも言われております。三重県では200人以上が感染しております。

Q 二つ目の質問として、ワクチンの供給問題、量の確保(国内メーカーが年内に製造可能な数は千七百万人分。総必要量は

は五千四百万人分であり、輸入した場合その安全性について、また接種手段として予約制という話もありましたが、その関連で優先順位が二番目に医療従事者、三番目に妊婦、基礎疾患がある人、三番目に1才、就学前の小児、四番目に1才未満の小児の両親、と国は示しています。例えば各保健所で最前線に働く保健師の方々はこの優先順位の一番の医療従事者の範囲にはいるのか？また接種出来る医療機関、ないし県民への情報提供などどのような手段で行われるのでしょうか？

A 健康福祉部長：

優先順位でございますが、今般の新型インフルエンザは感染者の多くが比較的症状で回復していることから、国は重症者の発生を減らすことを目的に、リスクの高い方々に優先順位をつけ、新型インフルエンザワクチンを接種していく方針としております。現時点の厚生労働省の案では、議員からも御紹介がございました、第1に医療従事者、第2に妊婦及び基礎疾患を有する者、第3に1歳から就学前の小児、第4に1歳未満の小児の両親としております。また、10歳までの小学生を優先接種の対象に加えるとの報道もありますが、国から詳細な情報が発表されるというふうに聞いています。

また、医療従事者の範囲でございますが、これは医師、看護師、救急隊員とされております。

Q 二つ目として、重症患者が増えた場合、収容するための病床数は確保できるのか？新聞紙上では三重県は難しいとあ

たが、その代替策は考えておられるのか？休日、夜間の緊急時に即対応できるのか？

A 健康福祉部長：

今後、急激な感染拡大も想定されておりますことから、県といたしましては、三重県新型インフルエンザ専門家会議を開催し、重症者の受け入れや入院病床の確保について調整検討してまいります。

また、休日、夜間の対応ですが、市が設置している休日応急診療所で診療することとしております。症状によりましては、二次救急病院が紹介されます。この休日応急診療所の診療時間や設置場所の情報につきましては、県のホームページ「医療ネット」に掲載しております。今後、患者数拡大に備え、一般診療所の診療時間の延長等につきましても、県会の中で検討してまいりたいと思っております。

Q 三つ目として、ワクチン接種にあたり、国は低所得者に対しては一定の負担をすることとありますが、県として公的助成など考えておられるのか？季節性インフルエンザの予防接種は平均1回約4000円で、子供の場合2回、今回季節性と新型が重なった場合は負担がかなり大きくなります。また県内の医療機関でしっかりと処置がとれる体制になっているのか？

A 健康福祉部長：

ワクチンの公的助成につきましては、今回の予防接種はあくまでも重症化予防ということとを目的としておりますので、原則はやはり個人負担というふうに考えております。

県といたしましては、インフルエンザ対策として、ワクチンの接種以外に、感染時のタミフル問題、それから公衆衛生学的な対策



(感染予防)に対する注意等)がございまして、県と致しましては、抗インフルエンザウイルス薬のタミフル等を備蓄するという役割を果たしていきたいと思っております。

Q 四つ目として、現在の窓口は各地域の保

健所が対応しておりますが、その配置人員の数が妥当かどうか、鈴鹿県内では3人体制、保健師の方に聞くとかは少ない、増員を希望されております。又保健所と各市町、そして医療機関との連携がうまくいっていない気がいたしますが、いかがなものでしょうか。

A 健康福祉部長：

保健所の体制ですが、保健師のほか、放射線技師や検査技師、獣医師や薬剤師が配られています。流行期を控えたこの時期のインフルエンザ対策は医師でもあります。所長の指示のもとに所全体で取り組みます。また、看護師、保健師9名を雇用いたしまして、各保健所に配置することで対策強化を図っているところであります。

③ 環境 健康面から見た自転車の有効利用について

Q 昨今のCO2削減、環境保全対策、また健康管理面では、メタボ対策等いろいろな施策が考えられておりますが、身近で

かつ金銭的にも有効な方策の一つが自転車の利用促進であります。

近年では環境にやさしい事、健康志向、ガソリンの高騰、又都市部の幹線道路の未整備による渋滞からくる自動車排気ガス汚染などから自転車の利用促進が期待されております。しかしその反面、自転車の通行空間が十分に確保されていない事、通行ルールが徹底されていないこと、歩道や車道を無秩序に走行し、対歩行者や、自動車の事故が近年上昇の一途をたどっております。一般道の車道や路肩を走行する、いわゆる未整備の区間においては100万回もあります。このような状況をみて、県として今後の自転車専用道の整備をどのようにお考えになるのか、お聞きしたいと思います。

A 県土整備部長：

自転車道の安全対策、事故対策、あるいはCO2削減などの環境対策、また、健康増進効果も期待されることから、自転車の安全走行空間の確保の必要性は高まっております。三重県では、これまで自転車専用道路といまして、一般道松坂伊勢自転車道、一般道道徳大王自転車道の2路線、約60キロの整備を行いました。

一方、県管理道路における歩道の整備もまだまだ十分でないことから、道路整備にあわせて、歩行者、自転車の交通量を勘案し、必要な箇所において自転車、歩行者道の整備を進めております。

④ 高齢者の孤独死・孤立死問題について

Q 今全国の男性平均寿命は約78歳、女性

は85歳と年々平均寿命が伸びております。このことは、経済成長とともに衛生状態の改善や医療水準の向上が大きい関係していると思われます。本件においても、今年度百歳以上の年を迎えられる方々は、616人と昨年に比べ124人増加しております。

しかし、その半面高齢者の孤独死、孤立死という問題が年々増加傾向にあるという事実も考えなければいかなければならないと思います。事例としては、都市部に集中し、いのかと思いきや、最近では過疎地域、いわゆる超高齢化と過疎化が気に進ん

でいる限界集落においてもその数は決して少なくない状況にあります。

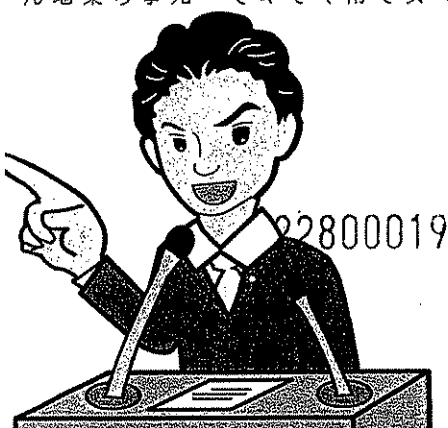
県営住宅や市営住宅においてもこれまで何度か、このような事例があったと聞いております。このような今の社会情勢問題から、孤独死、孤立死がおこらないように今後、市町と連携して啓発活動等行うべきと思うのですが、いかがなものでしょうか。

A 健康福祉部長：

高齢社会の進展に伴い、ひとり暮らしの高齢者の著しい増加や地域住民の方の相互扶助意識の低下により、ますます高齢者の孤立死がやばい問題になってきております。

そのため、地域住民相互による交流の推進やボランティア団体などによる高齢者世帯の異変をできるだけ早く察知するためのネットワーク作りが重要となってきます。例えば、志摩市では自治会や民生委員、商店などの数多くの地域関係者と一緒に「安心見守りネットワーク」を組織し、ひとり暮らし高齢者に対する安全確認などの地域に密着した見守りを行っていただいております。

このような地域における、見守り活動などの新たなネットワークづくりや緊急通報素地などに対して補助事業を設け、市町におけるこれらの取り組みを支援してまいります。また、県におきましては、事業の一部でございますが、助成をしているところでございます。このような地域での支え合い目的とした先進的な取り組み事例や国の補助事業内容を紹介し、市町の取り組みが進むようにつけてまいりたいと考えております。





三重県議会議員 **小林 正人**

新年のご挨拶

いよいよ新しい年が始まりました。

皆様に於かれましては、旧年中何から果敢に對して、ご意見、ご指導賜りましたこと、心から感謝致します。昨年にまさきに激動の年でありました。国においては新政権が発足し、その影響もあつて地方行政の新年度予算編成も機軸状態のまま進行、継続事業についても今後凍結になるのか、続行されるのか、まさきに先行き不安定な状態で年が變つてしまひました。特に国直轄の鈴鹿市にとつて経済發展の大動脈になる、又觀光集客、環境対策、災害時の緊急輸送連絡道等と期待しておりました中勢バイパス、それにアクセスする幹線道路等整備がH22年度当初予算に含まれていない、いわば予算が止まつてしまつたことは、この地にとつて非常にダメージが大きいのだと思つています。新政権において私はまず景氣対策が一番だと思つておりました。しかし、一時は刷新会議等でムダを省き、当然必要な事だと思ひますが順序が違う、経済対策の予算も削減傾向にありまして。ようやくこの時期にきて景氣回復が第一と遅れながらの調整、(予算の増額)いったりきたりの予算調整、政策に少々齒がゆい思ひも致しました。

又、子供手当等、国民が今期
待をしておりましたものも、実
際は財源確保の為に分りづら
い新税の導入や既税のUP、例
えば環境税の導入や、地方の予
算負担率が変わるなど、更に一
配偶者控除等、扶養控除が一切
廃止される方向にあり、当然そ
うなると住民税等も上がり子供
手当で対象外家庭(対象家庭で
も一部にとつては大增税になつ
てしまいます。

このようにことから、個人的には人気取り政党闘争いは二の次に、今や国においては超党派で、この国のあり方を真剣に考えて頂くべきだと思ひます。現に地方(県、市)においては既にそのような体制になりつつあります。

記は経済対策に戻りますが、先般県内において私個人の政務調査として景気の動向を探りました。中小企業へ正規社員50人以下、の企業を約30社まわり、景気の動向をどうみられますかと尋ねたところ、上向きと答えられた企業はなし、若干の上向きと答えられたのが1割、横ばいが4割、低下していると答えられた企業は5割で、そのほとんどが製造業、建設土木関係でした。（特に鈴鹿市内業者が多かった）県内の疲弊している中小企業を救うことがまず景気回復の第一であると改め、実感致しました。これからの時代は地方分権、主権であり、地方財源の確保のためには各自治体の施策、ビジョンがまさに問われる時であります。そんな中、今年も県議会議員として与えられた使命、早急にやらなくてはならない景気、雇用の安定、社会保障の充実等を中心に、出来る限り皆様のご期待にそえるよう頑張つて参りたいと思いますので、今後ともどうかご指導賜りますよう宜しくお願い致します。

毎日寒い日が続きますが、お身体には十分にご注意下さい。

平成21年第二回定例会(9月・11月)

件名	所管委員会	委員会審査	本会議決
離島架橋の早期実現について	政策総務	採択 H21.10.6	採択 H21.10.20
所得税法第56条の廃止を求めることについて	政策総務		取り下げ H21.11.24
まぐろはえ構漁業の国際減船の実施について	防災農水商工	採択 H21.10.7	採択 H21.10.20
子どもの権利を尊重する施策を推進するため「子どもの権利条例」(仮称)の制定を求めることについて	健康福祉病院	採択 H21.10.5	採択 H21.10.20
30人学級を往にした義務教育諸学校及び高等学校次期定数改善計画の策定と教育予算拡充を求めることについて	教育警察	採択 H21.10.13	採択 H21.10.20
義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求めることについて	教育警察	採択 H21.10.13	採択 H21.10.20
保護者負担の軽減と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求めることについて	教育警察	採択 H21.10.13	採択 H21.10.20
改正国籍法の厳格な制度運用を求める意見書の提出を求めることについて	政策総務	継続審査 H21.12.11	継続審査 H21.12.18
改正資金業法の早期完全施行等を求めることについて	防災農水商工	採択 H21.12.8	採択 H21.12.18
私学助成について	生活文化環境森林	採択 H21.12.10	採択 H21.12.18
子どもたちに確かな育ちの場を保障するための意見書提出を求めることについて	健康福祉病院	採択 H21.12.8	採択 H21.12.18
保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書について	健康福祉病院	継続審査 H21.12.8	継続審査 H21.12.18
30人学級とゆきとどいた教育の実現について	教育警察	不採択 H21.12.9	不採択 H21.12.18

詳細はコチラをご覧ください。<http://www.pref.mie.jp/KENGIKAI/index.shtml>

四日市港管理組合議会としての
活動報告

この一年四日市港に関わってまいりました、現況としてはコンテナ取り扱い量を増やす為、県内荷主業者や近隣県に對しいろいろなサービスの提供や四日市港の魅力をアピールする等最善を尽くしてまいりました。しかしながら、昨今の経済不況の問題や、港までの流通経路の問題また取り扱い品目の制限等課題も多くなかなか前進することが困難な状態にあります。名古屋港と四日市港くすば—中恒港湾>として位置づけられてはおりますが、やはり規模が出てくるといふこともあって今後両港の間にも問題が出てくるのは明かかであります。その裏付けとして現在、県内の荷主業者においても四日市港を活用する割合は全体の20%で、他は名古屋や関西に依存しております。今後は少しでも四日市港が活性化出来るよう、アンテナショップの充実、流通経路を確保<霞4号線>等整備や、品目を増やす事等、出来る限りの努力をしていこうと考えております。

最後に話は変わりますが、四日市港管理組合議会は県会議員5名、四日市議会議員4名で構成されております。これまではそれぞれの議会とは別に月額4万8千円の報酬がでておりましたが、我々の代で廃止いたしました事ご報告申し上げます。



果敢報告会と案内

**第1回目は若松ネガイト集会所で
2月6日13時から行います、是非ご参加下さい。**

時が経つのは早いもので、県議会議員にさせていただいて約3年が経過いたしました。
残り任期1年間は約2ヶ月に1回の割合で、これまでの、そしてこの1年間の県の動向等、皆様に報告を兼ね又ご意見いただければと思い、各地域で県政報告会を行わせていただこうと思います。



編輯・発行 小林正人事務所

住所 〒513-0806 鈴鹿市真所町1240
TEL&FAX 059-370-5333
Web <http://www.masatoweb.jp/>

228000020

教育、子育て・治安対策の予算増額に向けて奮闘中!

三重県平成22年度当初予算要求状況

私が所属する教育・警察常任委員会の中で新規事業と重点事業、また雇用対策事業の一部を掲載致しました。



三重県教育委員会当初予算状況		平成22年度要求額	平成21年度予算額
		178,138,567千円	172,418,214千円
【新規事業】人権教育総合推進事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 69,973千円		人権教育を充実・発展させるため、県内6地域において多様な主体が地域の資源を活用しながら、推進体制をつくり、人づくり、ネットワークづくりを進めます。また、人権教育に関する専門性を有するリーダーを育成します。	
【雇用対策事業】子どもの読書活動推進事業 (21年度) 1,105千円 → (22年度) 41,788千円		「第二次三重県子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが自主的に、楽しみながら読書活動ができる環境づくりを進めます。また、小中学校の図書館の計画的な環境整備をモデル的に実施するため、環境整備推進員を配置します。	
【新規事業】小学校における学力定着調査研究事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 8,000千円		小学校における基礎的・基本的な知識・技能の習得をはかるため、国語科・算数科を中心に、学校全体で学力の定着と向上のシステムづくりに取り組み、計画的・継続的に課題の改善を進めます。	
【重点事業】学びのステージ創造推進事業 (21年度) 2,534千円 → (22年度) 2,621千円		幼保小中の学びの連続性を考慮した教育・保育の充実や、地域住民や保護者、有識者とも連携した地域の教育力の充実をはかり、子どもの健やかな育ちを支援します。	
【新規事業】外国人の子どもの就学支援緊急雇用創出事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 16,890千円		外国人の子どもの不就学実態調査に結果等を踏まえ、就学促進のための取り組みを充実させるとともに、円滑に受け入れられるよう、学校や適応指導教室等における日本語指導や学校生活への適応指導の取り組みを支援します。	
【新規事業】高等学校における外国人生徒教育充実支援事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 10,849千円		関係県立高等学校を巡回する外国人生徒教育相談員を配置し、今後の高等学校における外国人生徒の指導体制を整備するとともに、日本語指導支援員を配置し、日本語習得段階に応じた日本語指導カリキュラムモデルの作成等を行います。	
【新規事業】県立学校就労支援総合ネットワーク構築事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 13,145千円		県立高校生・特別支援学校高等部生が地域の事業所で就労することを通じて地域社会に貢献できるよう、企業・経済団体・ハローワーク・市町等と総合的なネットワークを構築し、地元企業等へ就職・定着をはかります。	
【重点事業】障がい児者就労・自立支援事業 (21年度) 5,783千円 → (22年度) 6,238千円		特別支援学校高等部を卒業する生徒の進学先及び就労先を確保するため、関係機関と連携して、進路の開拓及び適切な進路指導を行うとともに、日本版デュアルシステムを推進し、就労率の向上をはかります。	
【雇用対策事業】特別支援学校企業就労実現支援緊急雇用創出事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 44,097千円		特別支援学校に職域開発支援員を配置し、生徒の適性と職種・業務とのマッチング、職場開拓、雇用交渉などを行うことにより、新たな職域の開発をはかるとともに、企業への就労を促進します。	
【新規事業】発達障がい指導・支援充実事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 6,433千円		高等学校に在籍する発達障がいのある生徒に対して、専門家チームによるソーシャルスキルトレーニング、言語指導、教育相談等を行うことにより、中学校からの途切れない指導・支援の充実をはかります。	
【重点事業】スクールカウンセラー等活用促進事業 (21年度) 170,045千円 → (22年度) 175,752千円		小中学校及び高校に臨床心理士等を配置し、相談体制を充実させるとともに、福祉的なアプローチが必要な事案に対して、専門家を派遣して具体的な助言・支援を行います。	
【新規事業】緊急対策「授業力向上プロジェクト」事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 9,500千円		教職経験の異なる教員が授業研究を通して、継続的な相互研さんによる授業改善を行うことにより、教員の授業力の向上と指導的役割を担う中堅教員の育成をはかります。	
【新規事業】高等学校就学支援金交付事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 4,599,603千円		家庭の状況にかかわらず、すべての学ぶ意欲のある高校生が安心して勉学に打ち込めるよう、高校生のいる世帯に対して、授業料相当額を助成して実質的に県立高等学校の授業料を無償化します。	
【新規事業】高等学校入学科・教科書費給付事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 114,264千円		経済的理由により修学が困難な高校生に対して、入学科・教科書費を給付することにより、修学を支援します。	
【一部】スポーツ環境づくり推進事業 (21年度) 5,712千円 → (22年度) 7,139千円		本県スポーツを総合的に推進するための基本的な計画として「第7次三重県スポーツ振興計画(仮称)」を策定します。また、生涯スポーツの推進のため、研修会の開催や県立学校の体育施設の開放などに取り組みます。	
【一部新規・重点事業】総合型地域スポーツクラブサポート事業 (21年度) 5,463千円 → (22年度) 7,657千円		クラブ運営に必要な人材や、スポーツの指導者の養成をはかるとともに、クラブの代表者等を対象とした研修会の開催によるクラブ間の連携強化や、各市町及びクラブ訪問等による、実態把握や指導助言を行います。また、(財)三重県体育協会等の関係団体と連携し、広域スポーツセンターを設置します。	

三重県警察本部当初予算状況 (単位:千円)		平成22年度要求額	平成21年度予算額
		42,049,930千円	41,100,348千円
【新規事業】ヘリコプターテレビシステム整備事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 343,487千円		災害や山岳遭難等の事故発生時の捜索救助活動や、通信指令室、パトカーと連携し、事件事故発生時の情報収集、交通情報の収集等に必要不可欠な、ヘリコプターテレビシステムの更新整備を進めます。	
【重点事業】くらしの道路交通安全施設設備事業 (21年度) 48,910千円 → (22年度) 161,884千円		信号機の設置要望箇所のうち、必要性、緊急性の高い交差点において信号機を緊急に整備し、安全で安心かつ円滑な交通環境を確保します。	
【雇用事業】地域の安全・安心確保推進事業 (21年度) 16,288千円 → (22年度) 318,355千円		県民の身近で発生する車上ねらい、自転車盗等の犯罪が多発する駐輪所や駐車場におけるパトロール活動などを委託し、地域の安心・安全対策に取り組みます。	
【新規事業】通信司令システム更新設備事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 36,821千円		警察事象の多様化・スピード化が進む中、迅速・的確な初動警察活動を行うため、110番通報を受理し、必要な指令、手配等を行う通信司令システムの高度化更新整備を進めます。	
【新規事業】科学捜査システム更新整備事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 26,812千円		捜査における科学の活用を推進し、犯罪捜査を高度化するため、科学捜査の各種システムの高度化更新整備を図り、科学捜査力の強化を進めます。	
【重点事業】犯罪抑止の最前線拠点整備事業 (21年度) 138,275千円 → (22年度) 143,240千円		高齢化が進んでいる地区、子どもや女性に対する声かけ事案等が多く通学児童や学生が不安を抱えている地区などを対象に、犯罪抑止のための拠点となる交番・駐在所を緊急に整備します。	
【新規事業】交番・駐在所機動力アップ事業 (21年度) 一千円 → (22年度) 23,739千円		犯罪抑止のための活動拠点である交番・駐在所に配備されているミニパトカー・二輪車・自転車の整備を進め、交番・駐在所の機動力を強化します。	

22800021

領収書等一覧表(個人分)

使途項目	事務所費
------	------

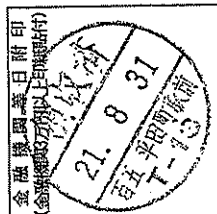
番号	年 月 日	支 出 内 容	支 出 金 額
A1	平成21年4月28日	電気料金 50% 4月分	2894
A2	平成21年6月1日	電気料金 50% 5月分	3160
A3	平成21年6月29日	電気料金 50% 6月分	2614
A4	平成21年7月31日	電気料金 50% 7月分	2713
A5	平成21年8月31日	電気料金 50% 8月分	2596
A6	平成21年9月31日	電気料金 50% 9月分	2500
A7	平成21年10月29日	電気料金 50% 10月分	2543
A8	平成21年11月27日	電気料金 50% 11月分	2761
A9	平成21年12月28日	電気料金 50% 12月分	2822
A10	平成22年1月26日	電気料金 50% 1月分	3300
A11	平成22年3月1日	電気料金 50% 2月分	3920
A12	平成22年4月1日	電気料金 50% 3月分	4085
A13			
A14			
A15			
A16			
A17			
A18			

(A5) (事務所費)

電気料金等払込受領証 (領収証)

平成21年 8月分	金額	5,193 円
ご使用期間	消費税等相当額(円換)	246円
7月 9日~ 8月10日		
払込人氏名 小林 正人様		
お客さま番号	日程	
3426348051630	08	
お支払いが 8月31日を超えますと運賃料金 (早収料金の3%増し)と早収料金との差額を翌月以降の料金に加算させていただきます。		
この振込用紙は 9月30日まで有効期限でございませう。有効期限を過ぎた場合のお支払いは中部電力の窓口にお願ひいたします。		

中部電力株式会社 総務課
ご契約の開始・廃止・変更等のお申込み (受付センター)
☎059-358-2200
その他 (停電・料金等) のお問い合わせ (営業所) ☎059-367-3710



※ 本証により
集金することは
ありません。

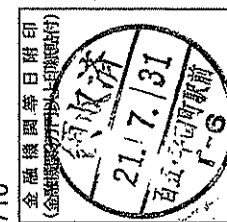
切り取らないで金融機関やコンビニエンスストアにお出しください。

(A4)

電気料金等払込受領証 (領収証)

平成21年 7月分	金額	5,426 円
ご使用期間	消費税等相当額(円換)	258円
6月10日~ 7月8日		
払込人氏名 小林 正人様		
お客さま番号	日程	
3426348051630	08	
お支払いが 7月29日を超えますと運賃料金 (早収料金の3%増し)と早収料金との差額を翌月以降の料金に加算させていただきます。		
この振込用紙は 8月28日まで有効期限でございませう。有効期限を過ぎた場合のお支払いは中部電力の窓口にお願ひいたします。		

中部電力株式会社 総務課
ご契約の開始・廃止・変更等のお申込み (受付センター)
☎059-358-2200
その他 (停電・料金等) のお問い合わせ (営業所) ☎059-367-3710



※ 本証により
集金することは
ありません。

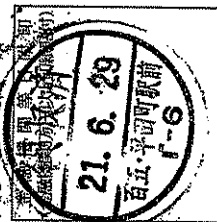
切り取らないで金融機関やコンビニエンスストアにお出しください。

(A3)

電気料金等払込受領証 (領収証)

平成21年 6月分	金額	5,229 円
ご使用期間	消費税等相当額(円換)	249円
5月13日~ 6月9日		
払込人氏名 小林 正人様		
お客さま番号	日程	
3426348051630	08	
お支払いが 6月30日を超えますと運賃料金 (早収料金の3%増し)と早収料金との差額を翌月以降の料金に加算させていただきます。		
この振込用紙は 7月30日まで有効期限でございませう。有効期限を過ぎた場合のお支払いは中部電力の窓口にお願ひいたします。		

中部電力株式会社 総務課
ご契約の開始・廃止・変更等のお申込み (受付センター)
☎059-358-2200
その他 (停電・料金等) のお問い合わせ (営業所) ☎059-367-3710



※ 本証により
集金することは
ありません。

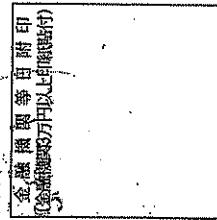
切り取らないで金融機関やコンビニエンスストアにお出しください。

(A2)

電気料金等払込受領証 (領収証)

平成21年 5月分	金額	6,321 円
ご使用期間	消費税等相当額(円換)	301円
4月 9日~ 5月12日		
払込人氏名 小林 正人様		
お客さま番号	日程	
3426348051630	08	
お支払いが 6月 2日を超えますと運賃料金 (早収料金の3%増し)と早収料金との差額を翌月以降の料金に加算させていただきます。		
この振込用紙は 7月 2日まで有効期限でございませう。有効期限を過ぎた場合のお支払いは中部電力の窓口にお願ひいたします。		

中部電力株式会社 総務課
ご契約の開始・廃止・変更等のお申込み (受付センター)
☎059-358-2200
その他 (停電・料金等) のお問い合わせ (営業所) ☎059-367-3710



※ 本証により
集金することは
ありません。

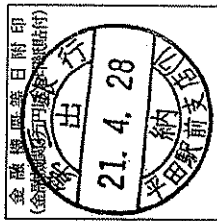
切り取らないで金融機関やコンビニエンスストアにお出しください。

(A1)

電気料金等払込受領証 (領収証)

平成21年 4月分	金額	5,788 円
ご使用期間	消費税等相当額(円換)	275円
3月10日~ 4月 8日		
払込人氏名 小林 正人様		
お客さま番号	日程	
3426348051630	08	
お支払いが 4月30日を超えますと運賃料金 (早収料金の3%増し)と早収料金との差額を翌月以降の料金に加算させていただきます。		
この振込用紙は 5月29日まで有効期限でございませう。有効期限を過ぎた場合のお支払いは中部電力の窓口にお願ひいたします。		

中部電力株式会社 総務課
ご契約の開始・廃止・変更等のお申込み (受付センター)
☎059-358-2200
その他 (停電・料金等) のお問い合わせ (営業所) ☎059-367-3710



※ 本証により
集金することは
ありません。

切り取らないで金融機関やコンビニエンスストアにお出しください。

22800023

(A6)

電気料金等払込受領証 (領収証)

平成21年 9月分	金額	5,000 円
ご使用期間	消費税等相当額(円換)	238円
8月11日~ 9月 8日		
払込人氏名 小林 正人様		
お客さま番号	日程	
3426348051630	08	
お支払いが 9月29日を超えますと運賃料金 (早収料金の3%増し)と早収料金との差額を翌月以降の料金に加算させていただきます。		
この振込用紙は 10月29日まで有効期限でございませう。有効期限を過ぎた場合のお支払いは中部電力の窓口にお願ひいたします。		

中部電力株式会社 総務課
ご契約の開始・廃止・変更等のお申込み (受付センター)
☎059-358-2200
その他 (停電・料金等) のお問い合わせ (営業所) ☎059-367-3710



※ 本証により
集金することは
ありません。

切り取らないで金融機関やコンビニエンスストアにお出しください。

(A7)

電気料金等払込受領証 (領収証)

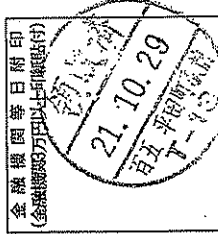
平成21年10月分	金額	5,086 円
ご使用期間	消費税等相当額(再掲)	242 円
9月9日~10月8日		
払込人氏名	小林 正人様	
お客さま番号	342,634,805,163,0	08

お支払いが10月29日を超えますと速収料金(早収料金の3%増し)と早収料金との差額を翌月以降の料金に加算させていただきます。
この振込用紙は11月30日まで有効期限内でございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは中部電力の窓口をお願いいたします。

中部電力株式会社 総務営業所

〒0120-985-342

(携帯電話・PHSからもご利用いただけます。)

※本証により
集金することは
ありません。

切り取らないで金融機関やコンビニエンスストアにお出しください。

(A8)

電気料金等払込受領証 (領収証)

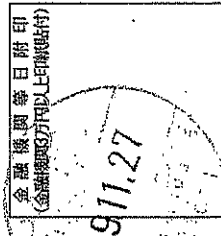
平成21年11月分	金額	5,522 円
ご使用期間	消費税等相当額(再掲)	262 円
10月9日~11月10日		
払込人氏名	小林 正人様	
お客さま番号	342,634,805,163,0	08

お支払いが12月1日を超えますと速収料金(早収料金の3%増し)と早収料金との差額を翌月以降の料金に加算させていただきます。
この振込用紙は1月4日まで有効期限内でございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは中部電力の窓口をお願いいたします。

中部電力株式会社 総務営業所

〒0120-985-342

(携帯電話・PHSからもご利用いただけます。)

※本証により
集金することは
ありません。

切り取らないで金融機関やコンビニエンスストアにお出しください。

(A9)

電気料金等払込受領証 (領収証)

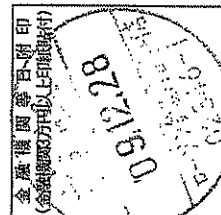
平成21年12月分	金額	5,644 円
ご使用期間	消費税等相当額(再掲)	268 円
11月11日~12月8日		
払込人氏名	小林 正人様	
お客さま番号	342,634,805,163,0	08

お支払いが12月29日を超えますと速収料金(早収料金の3%増し)と早収料金との差額を翌月以降の料金に加算させていただきます。
この振込用紙は1月28日まで有効期限内でございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは中部電力の窓口をお願いいたします。

中部電力株式会社 総務営業所

〒0120-985-342

(携帯電話・PHSからもご利用いただけます。)

※本証により
集金することは
ありません。

切り取らないで金融機関やコンビニエンスストアにお出しください。

(A10)

電気料金等払込受領証 (領収証)

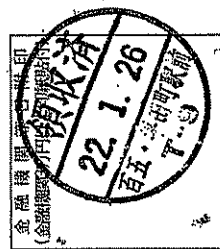
平成22年1月分	金額	6,601 円
ご使用期間	消費税等相当額(再掲)	314 円
12月9日~1月12日		
払込人氏名	小林 正人様	
お客さま番号	342,634,805,163,0	08

お支払いが2月2日を超えますと速収料金(早収料金の3%増し)と早収料金との差額を翌月以降の料金に加算させていただきます。
この振込用紙は3月4日まで有効期限内でございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは中部電力の窓口をお願いいたします。

中部電力株式会社 総務営業所

〒0120-985-342

(携帯電話・PHSからもご利用いただけます。)

※本証により
集金することは
ありません。

切り取らないで金融機関やコンビニエンスストアにお出しください。

(A11)

電気料金等払込受領証 (領収証)

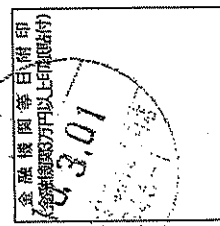
平成22年2月分	金額	7,840 円
ご使用期間	消費税等相当額(再掲)	373 円
1月13日~2月8日		
払込人氏名	小林 正人様	
お客さま番号	342,634,805,163,0	08

お支払いが3月1日を超えますと速収料金(早収料金の3%増し)と早収料金との差額を翌月以降の料金に加算させていただきます。
この振込用紙は3月31日まで有効期限内でございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは中部電力の窓口をお願いいたします。

中部電力株式会社 総務営業所

〒0120-985-342

(携帯電話・PHSからもご利用いただけます。)

※本証により
集金することは
ありません。

切り取らないで金融機関やコンビニエンスストアにお出しください。

電気料金等払込受領証 (領収証)

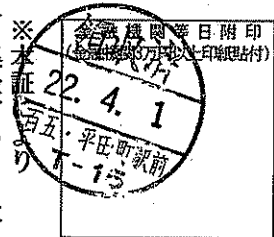
平成22年3月分	金額	8,171 円
ご使用期間	消費税等相当額(再掲)	389 円
2月9日~3月8日		
払込人氏名	小林 正人様	
お客さま番号	342,634,805,163,0	08

お支払いが3月29日を超えますと速収料金(早収料金の3%増し)と早収料金との差額を翌月以降の料金に加算させていただきます。
この振込用紙は4月28日まで有効期限内でございます。有効期限を過ぎた場合のお支払いは中部電力の窓口をお願いいたします。

中部電力株式会社 総務営業所

〒0120-985-342

(携帯電話・PHSからもご利用いただけます。)

※本証により
集金することは
ありません。

(A12)

22800024

領収書等一覧表

使途項目	事務所費
------	------

番号	年 月 日	支 出 内 容	支 出 金 額
A1	平成21年4月28日	賃借料 50% 4月分	26500
A2	平成21年6月1日	賃借料 50% 5月分	26500
A3	平成21年6月29日	賃借料 50% 6月分	26500
A4	平成21年7月31日	賃借料 50% 7月分	26500
A5	平成21年8月31日	賃借料 50% 8月分	26500
A6	平成21年9月30日	賃借料 50% 9月分	26500
A7	平成21年10月29日	賃借料 50% 10月分	26500
A8	平成21年11月27日	賃借料 50% 11月分	26500
A9	平成21年12月28日	賃借料 50% 12月分	26500
A10	平成22年1月26日	賃借料 50% 1月分	26500
A11	平成22年3月1日	賃借料 50% 2月分	26500
A12	平成22年4月1日	賃借料 50% 3月分	26500
A13			
A14			
A15			
A16			
A17			
A18			
A19			
A20			

領収証

No. 1373

小林 正人 様 22年 4月 22日

金額	9	6	3	6	0	0	0
----	---	---	---	---	---	---	---

H22年4月へH22年8月分コーポスキズ納付

内 消費税等 上記正に納収いたしました 家賃とL2

現金	9636000
小切手	

※HISAGO #779

〒510-0242 鈴鹿市白子栄町10番30号
株式会社 シーエーエー
TEL059-380-0880 FAX059-380-1441



使用証明書

物件名・号室	コーポスズキ店舗 3号室
所在地	三重県鈴鹿市算所町新開1240番地
賃貸人	
賃借人	自由民主党鈴鹿第二支部
賃料	50,000円
共益費	実費
駐車場	2台分賃料込
追加駐車場	3,000円(1台)

上記賃貸借契約の使用者は小林 正人である事を証明する。

22 年 4 月 16 日
管理会社

〒510-0242 和歌山県和歌山市本町12番30号
株式会社 和歌山ネット
TEL059-380-0880 FAX059-368-1441



22800027

領収書等一覧表

使途項目	事務費
------	-----

番号	年 月 日	支 出 内 容	支 出 金 額
A1	平成21年4月28日	電話料金 50% 4月分	4037
A2	平成21年6月1日	電話料金 50% 5月分	6710
A3	平成21年6月29日	電話料金 50% 6月分	6137
A4	平成21年7月31日	電話料金 50% 7月分	9324
A5	平成21年8月31日	電話料金 50% 8月分	8934
A6	平成21年9月30日	電話料金 50% 9月分	9985
A7	平成21年10月29日	電話料金 50% 10月分	4199
A8	平成21年11月27日	電話料金 50% 11月分	7924
A9	平成21年12月28日	電話料金 50% 12月分	5315
A10	平成22年1月26日	電話料金 50% 1月分	7884
A11	平成22年3月1日	電話料金 50% 2月分	9739
A12	平成22年4月1日	電話料金 50% 3月分	9221
A13			
A14			
A15			
A16			
A17			
A18			
A19			
A20			

(事務費)

(A7)

領収証 (Receipt)

お客様番号
(059)370-5333
ご請求番号
8045596116253
お客様氏名
小林 正人 様

金額
平成 21 年 10 月分
¥ 8,399
うち、消費税額
399円
西日本電信電話株式会社

三重支店
お客様からの
料金お問合せ先 (無料)
0120-159424

領収済
21.9.30
百五十四円
収入印紙貼付欄
091029
(お客様)

(A5)

領収証 (Receipt)

お客様番号
(059)370-5333
ご請求番号
2005097522585
お客様氏名
小林 正人 様

金額
平成 21 年 8 月分
¥ 17,868
うち、消費税額
847円
西日本電信電話株式会社

三重支店
お客様からの
料金お問合せ先 (無料)
0120-159424

領収済
09.8.31
収入印紙貼付欄
(お客様)

(A4)

領収証 (Receipt)

お客様番号
(059)370-5333
ご請求番号
9075097321659
お客様氏名
小林 正人 様

金額
平成 21 年 7 月分
¥ 18,648
うち、消費税額
886円
西日本電信電話株式会社

三重支店
お客様からの
料金お問合せ先 (無料)
0120-159424

領収済
21.7.31
百五十四円
収入印紙貼付欄
(お客様)

(A3)

領収証 (Receipt)

お客様番号
(059)370-5333
ご請求番号
8045197120735
お客様氏名
小林 正人 様

金額
平成 21 年 6 月分
¥ 12,275
うち、消費税額
581円
西日本電信電話株式会社

三重支店
お客様からの
料金お問合せ先 (無料)
0120-159424

領収済
21.6.29
百五十四円
収入印紙貼付欄
(お客様)

(A2)

領収証 (Receipt)

お客様番号
(059)370-5333
ご請求番号
7015496919813
お客様氏名
小林 正人 様

金額
平成 21 年 5 月分
¥ 13,421
うち、消費税額
637円
西日本電信電話株式会社

三重支店
お客様からの
料金お問合せ先 (無料)
0120-159424

領収済
21.5.29
百五十四円
収入印紙貼付欄
(お客様)

(A1)

領収証 (Receipt)

お客様番号
(059)370-5333
ご請求番号
5085896718893
お客様氏名
小林 正人 様

金額
平成 21 年 4 月分
¥ 8,075
うち、消費税額
383円
西日本電信電話株式会社

三重支店
お客様からの
料金お問合せ先 (無料)
0120-159424

領収済
21.4.28
百五十四円
収入印紙貼付欄
(お客様)

22800029

(A8)

領収証 (Receipt)

お客様番号
(059)370-5333
ご請求番号
9075496317176
お客様氏名
小林 正人 様

金額
平成 21 年 11 月分
¥15,848
うち、消費税額
752円
西日本電信電話株式会社
三重支店

お客様からの
料金お問合せ先 (無料)
0120-159424

領収日付印
収入印紙貼付欄
09.11.27

(お客様)

(A9)

領収証 (Receipt)

お客様番号
(059)370-5333
ご請求番号
2005496518101
お客様氏名
小林 正人 様

金額
平成 21 年 12 月分
¥10,631
うち、消費税額
505円
西日本電信電話株式会社
三重支店

お客様からの
料金お問合せ先 (無料)
0120-159424

領収日付印
収入印紙貼付欄
09.12.28

(お客様)

(A10)

領収証 (Receipt)

お客様番号
(059)370-5333
ご請求番号
3035394509337
お客様氏名
小林 正人 様

金額
平成 22 年 1 月分
¥15,768
うち、消費税額
748円
西日本電信電話株式会社
三重支店

お客様からの
料金お問合せ先 (無料)
0120-159424

領収日付印
収入印紙貼付欄
10.1.26 014560

(お客様)

(A11)

領収証 (Receipt)

お客様番号
(059)370-5333
ご請求番号
4065194710343
お客様氏名
小林 正人 様

金額
平成 22 年 2 月分
¥19,478
うち、消費税額
925円
西日本電信電話株式会社
三重支店

お客様からの
料金お問合せ先 (無料)
0120-159424

領収日付印
収入印紙貼付欄
10.3.01

(お客様)

(A12)

領収証 (Receipt)

お客様番号
(059)370-5333
ご請求番号
5085794911351
お客様氏名
小林 正人 様

金額
平成 22 年 3 月分
¥18,443
うち、消費税額
875円
西日本電信電話株式会社
三重支店

お客様からの
料金お問合せ先 (無料)
0120-159424

領収日付印
収入印紙貼付欄
10.4.01 02346-1

(お客様)

22800030

領収書等一覧表

使途項目	人件費
------	-----

番号	年 月 日	支 出 内 容	支 出 金 額
A1	平成21年4月30日	事務員 50%	33500
A2	平成21年5月29日	事務員 50%	33500
A3	平成21年6月29日	事務員 50%	33500
A4	平成21年7月31日	事務員 50%	33500
A5	平成21年8月31日	事務員 50%	33500
A6	平成21年9月30日	事務員 50%	33500
A7	平成21年10月29日	事務員 50%	33500
A8	平成21年11月27日	事務員 50%	33500
A9	平成21年12月28日	事務員 50%	33500
A10	平成22年1月29日	事務員 50%	33500
A11	平成22年2月26日	事務員 50%	33500
A12	平成22年3月31日	事務員 50%	33500
A13			
A14			
A15			
A16			
A17			
A18			
A19			
A20			

(人件費)

領収証

小林正人事務所様

No. _____

金額

¥67,000

但

平成21年4月30日 上記正に領収いたしました

(A1)

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-95

領収証

小林正人事務所

様

No. _____

金額

¥67,000

但 アルバイト代として

平成21年5月29日 上記正に領収いたしました

(A2)

内訳

現金

小切手

手形

消費税額(%)

収入印紙

宮崎美幸

領収証

小林正人事務所

様

No. _____

金額

¥67,000

但 アルバイト代として

平成21年6月29日 上記正に領収いたしました

(A3)

内訳

現金

小切手

手形

消費税額(%)

収入印紙

宮崎美幸

22800032

領収証

小林正人 事務所 様 No.

金額

¥ 67,000

但 アルバイト代として

平成21年 7 月 31日 上記正に領収いたしました

内 訳

現金

小切手 /

手 形 /

消費税額 (%)

収入印紙

宮崎美幸

領収証

小林正人 事務所 様 No.

金額

¥ 67,000

但 アルバイト代

平成21年 8 月 31日 上記正に領収いたしました

内 訳

現金

小切手 /

手 形 /

消費税額 (%)

収入印紙

宮崎美幸

領収証

小林正人 事務所 様 No.

金額

¥ 67,000

但 アルバイト代

平成21年 9 月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳

現金

小切手 /

手 形 /

消費税額 (%)

収入印紙

宮崎美幸

22800033

領収証

小林正人事務所

様

No.

金額

¥67,000

但アルバイト代

平成21年 10月 29日 上記正に領収いたしました

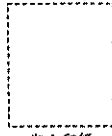
内訳

現金

小切手

手形

消費税額 (%)



収入印紙

宮崎美幸

領収証

小林正人事務所

様

No.

金額

¥67,000

但アルバイト代

平成21年 11月 27日 上記正に領収いたしました

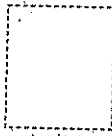
内訳

現金

小切手

手形

消費税額 (%)



収入印紙

宮崎美幸

領収証

小林正人事務所

様

No.

金額

¥67,000

但アルバイト代

平成21年 12月 28日 上記正に領収いたしました

内訳

現金

小切手

手形

消費税額 (%)



収入印紙

宮崎美幸

領収証

小林正人事務所

様

No.

金額

¥67000

但 アルバイト代

平成22年 1月 29日 上記正に領収いたしました

(A10)

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額 (%)

収入印紙

宮崎美幸

領収証

小林正人事務所

様

No.

金額

¥67000

但 アルバイト代

平成22年 2月 26日 上記正に領収いたしました

(A11)

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額 (%)

収入印紙

宮崎美幸

領収証

小林正人事務所

様

No.

金額

¥67000

但 アルバイト代

平成22年 3月 31日 上記正に領収いたしました

(A12)

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額 (%)

収入印紙

宮崎美幸

22800035

雇 用 契 約 書

氏 名 宮崎 美幸	生年月日 [REDACTED]
現住所 [REDACTED]	
電話番号 [REDACTED]	緊急時の連絡先 [REDACTED]

下記条件にて契約と致します。

雇 用 期 間	平成 21 年 4 月 / 日 から 平成 22 年 3 月 31 日
就 業 場 所	三重県鈴鹿市算所町 1240 小林 正人事務所
職 務 内 容	事務全般、議員政務調査等に係る補助的業務。
就 業 時 間	1 日 5 時間 / 週 4 日 9:00 ~ 14:00 (月、火、木、金)
休 日	毎週 水、土、日曜日
給与 (賃金)	月 給 67,000 円 (交通費) (時 給 円)
給 与 支 払	日締切 月 日 支払
給与払込先	普通預金 銀行 支店 (口座番号) (名義)
上記契約期間満了をもって本契約を解消する。	

※契約書は2通作成し、双方が各1通を保管する。

平成 21 年 4 月 / 日

雇用者 氏名 小林 正人 (印)

被雇用者 氏名 宮崎 美幸 [REDACTED]